

令和3年4月

各位

愛知県信用保証協会

令和2年度事業概況のお知らせ

日ごろは、本協会の業務運営に格別のご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび令和2年度の事業概況について、次のとおりお知らせします。

愛知県におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により令和2年4月に一度目、令和3年1月に二度目の「緊急事態宣言」が発出されるなど、経済活動が大幅に制限されました。

日本銀行名古屋支店によりますと、東海3県の景気は下押し圧力が続き令和2年6月まで厳しい状態にありましたが、令和2年7月から改善に向けた動きが見られ始め、その後、景況感は製造業を中心に改善してきました。令和3年3月については輸出と生産が増加基調にあり、個人消費も全体として持ち直し傾向にあることから、「景気は、厳しい状態が続くなかでも、持ち直している」と発表されています。しかしながら、県内の中小企業・小規模事業者の景況は、引き続き厳しい状況にあります。

金融環境をみると、金融機関（国内銀行、信用金庫）の貸出は、運転資金需要を背景に前年を大幅に上回っており、当協会におきましても、無利子無保証料融資を中心とした金融支援を行った結果、保証承諾額は1兆8,685億円（前年度対比342.6%）と過去最高の実績となり、保証債務残高は2兆2,899億円（前年同期比200.1%）と大きく増加しました。また、代位弁済額は115億円（前年度対比77.6%）と前年度実績を下回りました。

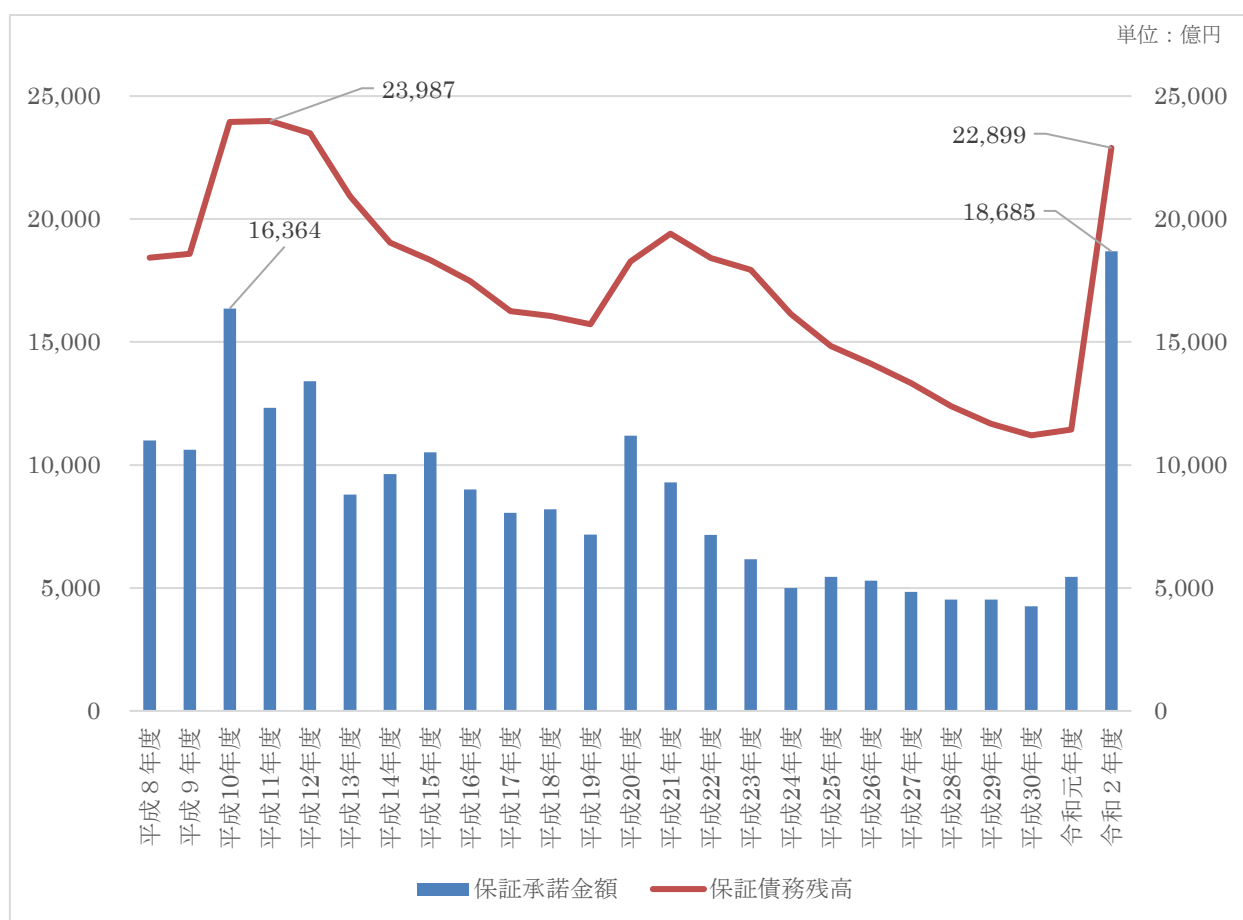
株式会社東京商工リサーチの「全国企業倒産状況」によりますと、愛知県においてもコロナ禍の各種支援策により倒産は抑制されていると発表されています。

新型コロナウイルス感染症の影響は長期に及んでおり、その影響を中心に県内の中小企業・小規模事業者が抱える課題をきめ細かに把握し、金融支援と経営支援を一体的に取り組んでまいりますので、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。

(単位 億円、%)

区 分	平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
	金 額	前年度対比	金 額	前年度対比	金 額	前年度対比
保 証 承 諾 額	4,256	94.1	5,454	128.2	18,685	342.6
保 証 債 務 残 高	11,205	96.0	11,443	102.1	22,899	200.1
代 位 弁 済 額	161	114.9	148	91.8	115	77.6

保証承諾金額、保証債務残高の推移（平成8年度～令和2年度）



※保証承諾金額は、昭和23年9月の設立以来、過去最大となりました。